



2024年9月13日
コスモエネルギーホールディングス株式会社
コスモ石油株式会社

コスモエネルギーグループの生成AIによるデジタルプラント化について講演
～『Cognite Atlas AI Summit in Tokyo』に登壇～

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂）とコスモ石油株式会社（代表取締役社長：鈴木 康公、以下「コスモ石油」）は、9月12日に東京ステーションホテルにて行われた Cognite 株式会社（代表取締役社長：江川 亮一、以下「Cognite」）主催『Cognite Atlas AI Summit in Tokyo』に登壇し、「Cognite Data Fusion®」によるデジタルプラント化の構築と生成AIの活用について講演を行いました。

コスモエネルギーグループは中長期の「ありたい姿」として掲げる Vision 2030 の中で、デジタルプラント化による石油事業の競争力強化を推進しています。その一環としてコスモ石油では2024年5月から、製造業に特化したデータプラットフォーム基盤「Cognite Data Fusion®」を導入しています。

講演では、「Cognite Data Fusion®」の導入の事例として、製油所毎に分散したデータや、デジタル化されていない紙の図面などがプラットフォーム上で迅速に統合・関連付けされ、操業に関する必要なデータをワンクリックで取得できる点や、それにより経験のみならず若手社員がデジタル人材として即時に貢献できることで、データ活用による効率化と現場変革という多角的な効果を生み出している点などを発表しました。また2023年11月の「Cognite Data Fusion®」導入プロジェクトの開始から7ヶ月でコスモ石油の全社展開に至った成功の要因や、実際の画面の動きを交えた活用方法についても共有しました。



登壇の様子



登壇者による発表（左：コスモエネルギーホールディングス IT 推進部システム開発 1 グループ長 八谷鉄正、右：コスモ石油 工務部保全戦略グループ長 吉井清英）

コスモエネルギーグループは、今後もデジタル化による石油事業の競争力強化を推進してまいります。

（参考）

2023年10月26日プレスリリース

[コスモ石油、丸善石油化学、製油所／工場の高稼働・高効率操業を実現するために「Cognite Data Fusion®」を採用 \(cosmo-energy.co.jp\)](https://www.cosmo-energy.co.jp/press/2023/10/26/01)

以上